



2022-23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

Weekly Report Niigata



2022～23 年度
新潟ロータリークラブ会長

石川 治孝

新潟 RC 10月第 4例会 (2022.10. 25) (Zoom 例会併催) No.3433

(1) ロータリー—ソング「それでこそロータリー」

ピアノ演奏

(2) 石川 治孝会長挨拶

先週 安土桃山時代の庭の一例として直中庭(じちちゅうてい)のお話をしましたが、ほんじつは夜例会でありますので 豪華かつ雅な、いわゆる桃山時代らしい庭をご紹介いたしたいと思っています。

安土桃山時代は、戦乱に次ぐ戦乱の時代でした。そんな中、戦国武将や大名が庭園文化をリードし城郭庭園が盛んに造られ、乱世・戦国の世を生き抜いた武将たちが好むのは力強く豪快な作風の庭園でした。そんな桃山時代の庭園のなかでも見どころの山もりの庭園が、醍醐寺の三宝院庭園です。

三宝院庭園は豊臣秀吉が基本設計を行い、小堀遠州の弟子でもある作庭家・賢庭(けんてい)らによって造園。約30年の年月をかけて完成しました。

書院前の池は東西に細長く、この池にて舟遊び出来るように庭にかかる橋がすべて池の水面からたかくなっております。

その池に亀島、鶴島があるのですがもちろん長壽の象徴としてこの庭園にも配置されています。

こちらは亀島であり、写真左の石が亀の頭となる亀頭石(とうせき)。左のこの石がしっぽを立たせたような亀尾石(きびせき)を据え、亀島には樹齢600年といわれる五葉松が亀の甲羅のように亀島を覆っている。全体として「静寂」を表現していることです。

亀島の右手には鶴島を配しています。松の麓には鶴の羽に見立てた鶴羽石(かくうせき)を据えており、そして左手に今にも折れそうな華奢な石橋があります。これが鶴の首に見立てた鶴首石(かくしゅせき)と言われる石です。

こちらは枯山水に作られた「賀茂の三石(かもさんせき)です。左の石は加茂川の「流れの早い様子」、中央が「川の淀んだ様子」、右が「川の水が割れて砕け散る様子」であり、石の表面模様を観察すると、そのように見えてくるのだから不思議なものです。

そして三宝院の主石となる「藤戸石」。天下を治める者が所有される石として室町時代から、歴代の権力者によって引き継がれた天下の名石です。

元は岡山県倉敷市藤戸町にあったもので、それを足利義満が鹿苑寺金閣へ取り寄せ、その後、細川管領家(ほそかわかんりょうけ)、二条御所(にじょうごしよ)、聚楽第(じゅらくだい)、醍醐寺三宝院へと移されてきたもので、藤戸石を引き立てるため、両側に2つの脇侍石は低く伏せた三尊石手法をとっており、賢庭が作庭したといわれています。

そして藤戸石の右手には豊国大明神と須弥山石組を觀賞があります。

蓬莱石組、鶴島の右手の築山は蓬莱石組である。中央の山形の石が蓬莱石です。

景の中心となる三段の滝見事な三段の滝です。

この庭園の注目すべき点は考えられる盛り込める要素はすべて盛り込んだ贅沢な庭園であるということだと思います。

これ以上ない究極の庭園を造ろうとした並々ならぬ秀吉の執念を感じます。そしてこの庭園は

昭和27年(1952)に特別名勝と特別史跡の指定、平成6年(1994)には「古都京都の文化財」として世界遺産にも登録されています。

醍醐寺と言えば有名なのが醍醐の花見です。1598年に豊臣秀吉がその最晩年に京都の醍醐寺三宝院裏の山麓において催した花見の宴です。醍醐の花見の約半年後、秀吉は亡くなります。

豊臣秀頼・北政所・淀殿ら近親の者を初めとして、諸大名からその配下の女房女中衆約1300人を召し従えた盛大な催しで、秀吉一世一代の催し物として知られています。

参加した女性たちには2回の衣装替えが命じられ、一人3着ずつ着物が新調され、衣装代だけで現在の39億円に相当する金額がかかったと言われています。

来月から三宝院のある醍醐寺は秋に夜間の特別拝観を行っているようです。今日は久しぶりの夜例会です。皆様とゆっくり秋の深まりを感じながらたのしめればと思います。

(3) ゲストの紹介

米山奨学生 ティ ケンビンさん

ご家族 石本陽子さん 高橋 歩さん

岡村美智代さん 小木 知未さん

新潟ローターアクター

会長 奈須野 亜斗さん、幹事 古俣 里香さん

前澤 諒さん

(4) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(苅部 雄一委員)

本多 晃君

(5) ニコニコボックス紹介(関川 博信委員長)

・岡村 健吉君 ハワイアンフラの松井宏美さんをおむかえしニコニコします。

・苅部 雄一君 誕生プレゼントのワイン大変美味しく頂きました。ありがとうございました。

(6) 10月25日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
90	86	59	68.60

Zoom 参加 1名

懇親会次第

17:00 受付開始
17:30 点鐘・例会開始
18:00 懇親会開始 坂井親睦委員長挨拶
18:03 乾杯 石本パストガバナー
18:05 古町芸妓 手踊り
18:20 懇談
19:00 ハワイアンフラ 松井宏美
19:20 懇談
19:50 中締め 高橋秀樹 ガバナー
19:55 お開き



11月1日の例会予定
卓話「ロータリー財団月間にあたって」
地区ロータリー財団委員会
副委員長 鈴木 孝二氏

新潟ロータリークラブホームページアドレス
<http://www.niigatarc.jp/>